

■ グループ紹介

ダイダン株式会社

1. 沿革

当社の創業は、明治36年でありますが、当初は機械類、電気器具、鉄材等の販売業からスタートしました。その後、徐々に事業を拡大し、電気工事や暖房工事を開始し、今日の礎を着々と築き、幾度かの組織変更を経て、昭和62年4月に現社名のダイダン(株)に変更し現在に至っております。

2. 事業内容

当社は、「最新の技術」と「誠実な施工」をモットーに明治、大正、昭和の代表的な建築物の電気、空調、水道衛生設備を手掛けてまいりました。しかし、近年、情報化時代の突入と共に、高層ビルをはじめ建築物はさまざまな分野において、インテリジェント化を要求されつつあります。このような時代の要請に応えるべく、当社といたしましてもエレクトロニクスやバイオテクノロジーを中心とした先端技術に関する施設の研究、開発を強力に推進中であります。

従って今後は、電気、空調あるいは水道衛生といった単一の技術追求ではなく、当社のキャッチフレーズである「光と空気と水を生かす」の複合技術のトータル展開が当社の使命であると考えております。すなわち、21世紀に向けて建築環境設備のエンジニアリング企業として、さらなる飛躍を目指しております。

3. 現況

資本金 28億9百万円(昭和63年7月末現在)
 従業員 1,314名(昭和63年7月末現在)
 完成工事高 992億5,900万円(昭和63年3月期)
 本店・大阪本社 大阪市西区江戸堀1丁目9番25号
 東京本社 東京都千代田区富士見2丁目15番10号

4. 研究開発

当社の研究開発は、当社が電気、空調、水道衛生設備の各設備工事部門をバランスよく備えた総合設備業者であることを生かし、インテリジェントビル及び環境制御システムを中心として行っております。

最近のビル、工場等の設備は、従来のそれぞれが独立したもののから生産ラインまでも含めた、より有機的は繋がりを持たなければ機能しなくなってきております。この点に対応する為、当社は設備全体の有機的な複合を目的として、システム化技術の開発を進めております。

そこで、技術研究所では施主のニーズに応えるべく、次のような研究開発に取り組んでおります。

(1) インテリジェントシステムに関する開発

デジタル交換機を中心としたビル管理システム、セキュリティ&セイフティシステム、保全システム等によるODDインテリジェントシステム

(2) FAに関する開発

光多重伝送装置を情報伝送とした食品鮮度管理、物流管理等の生産管理システム

(3) 環境制御システムに関する開発

- イ. クリーンルーム及び関連機器
- ロ. 培養苗順化装置をはじめとする植物環境制御
- ハ. 食品工場環境制御
- ニ. ファジィ制御による高精度環境制御
- ホ. 省エネルギーシステム
- ヘ. コージェネレーションシステム

(4) CADシステムに関する開発

電気、空調、水道衛生設備工事のコンピューターによる施工図作成システム

この他、設計、施工に関する新技術及び新工法を工事現場サイドの技術部門と技術研究所が連携をとりながら開発に取り組んでおります。

5. おわりに

当社は、常に時代の変化を先取りした新技術と新工法により、大きな成果をあげてまいりましたが、今後とも柔軟な発想と旺盛な開発意欲に満ちた技術者を育てるべく、社員教育に取り組んでまいります。

所在地 〒550 大阪市西区江戸堀1-9-25

(文責：管理本部管理部部長補佐 福田正健)